

全国植樹祭の概要

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるため、毎年春季に天皇皇后両陛下ご臨席のもと、(社)国土緑化推進機構と開催県の共催により行う国土緑化運動の中心的行事で、昭和25年に山梨県で第1回が開催され、これ以後毎年行われている。

鳥取県においては、昭和40年5月、第16回全国植樹祭を大山町上槇原で開催されている。



○式典

①式典行事

両陛下によるお手植え、お手播き行事、
国土緑化運動ポスターコンクール等の表彰行事等

②植樹行事

式典行事前、県内外の参加者による記念植樹を実施

※その他の行事

①「プレイベント」 プレ植樹祭、県内各地で植樹、間伐活動等展開

②「レセプション」 式典前日、天皇皇后両陛下をお迎えして開催



③「全国林業後継者大会」 式典前日、全国の林業後継者等を集めて、
森林・林業について意見交換



全国植樹祭の概要について
—福井県開催 (H21. 6) を例に—

開催概要

開催日

平成21年6月7日(日)

主催

社団法人国土緑化推進機構 福井県

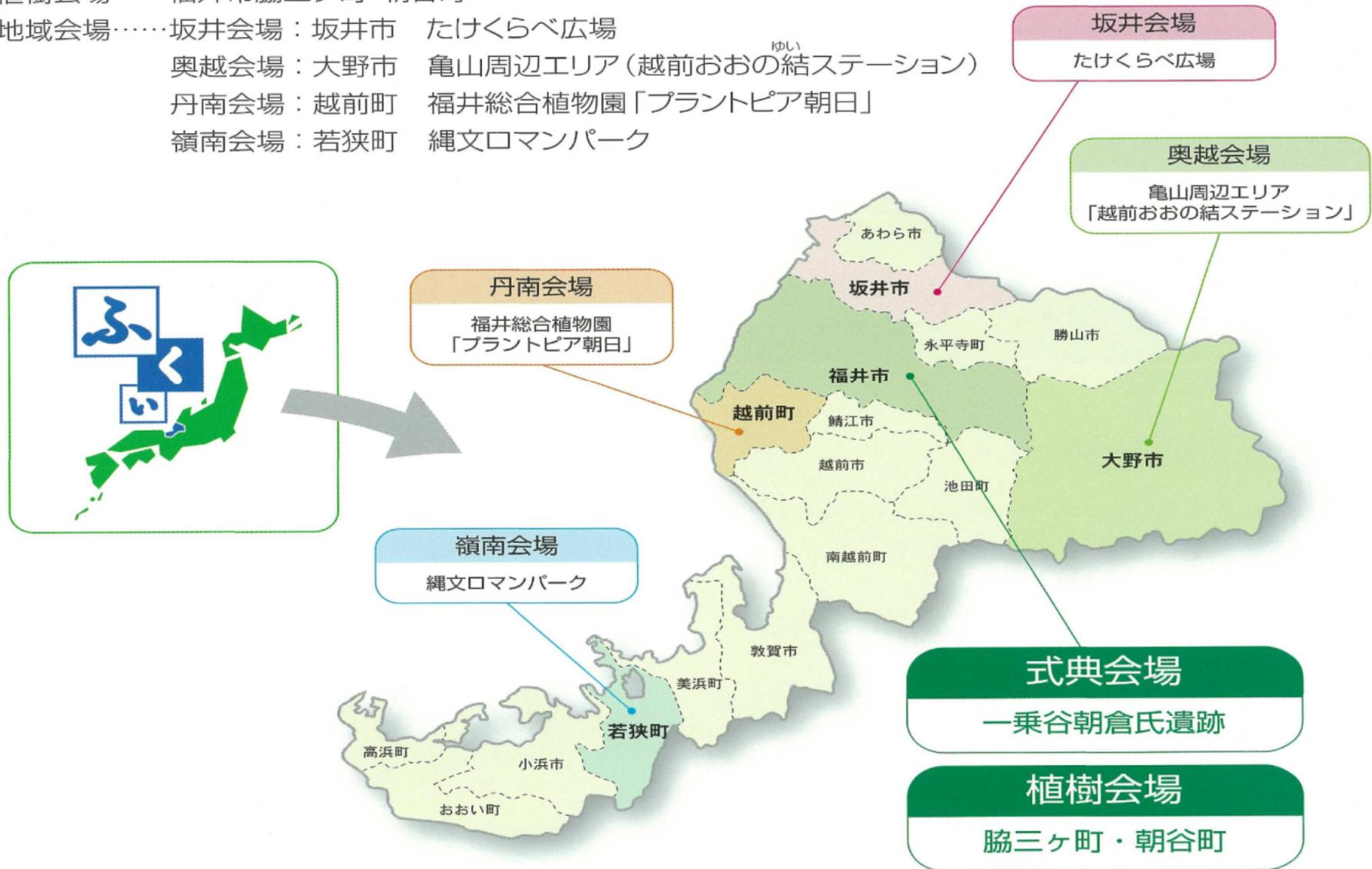
参加者

11,000人

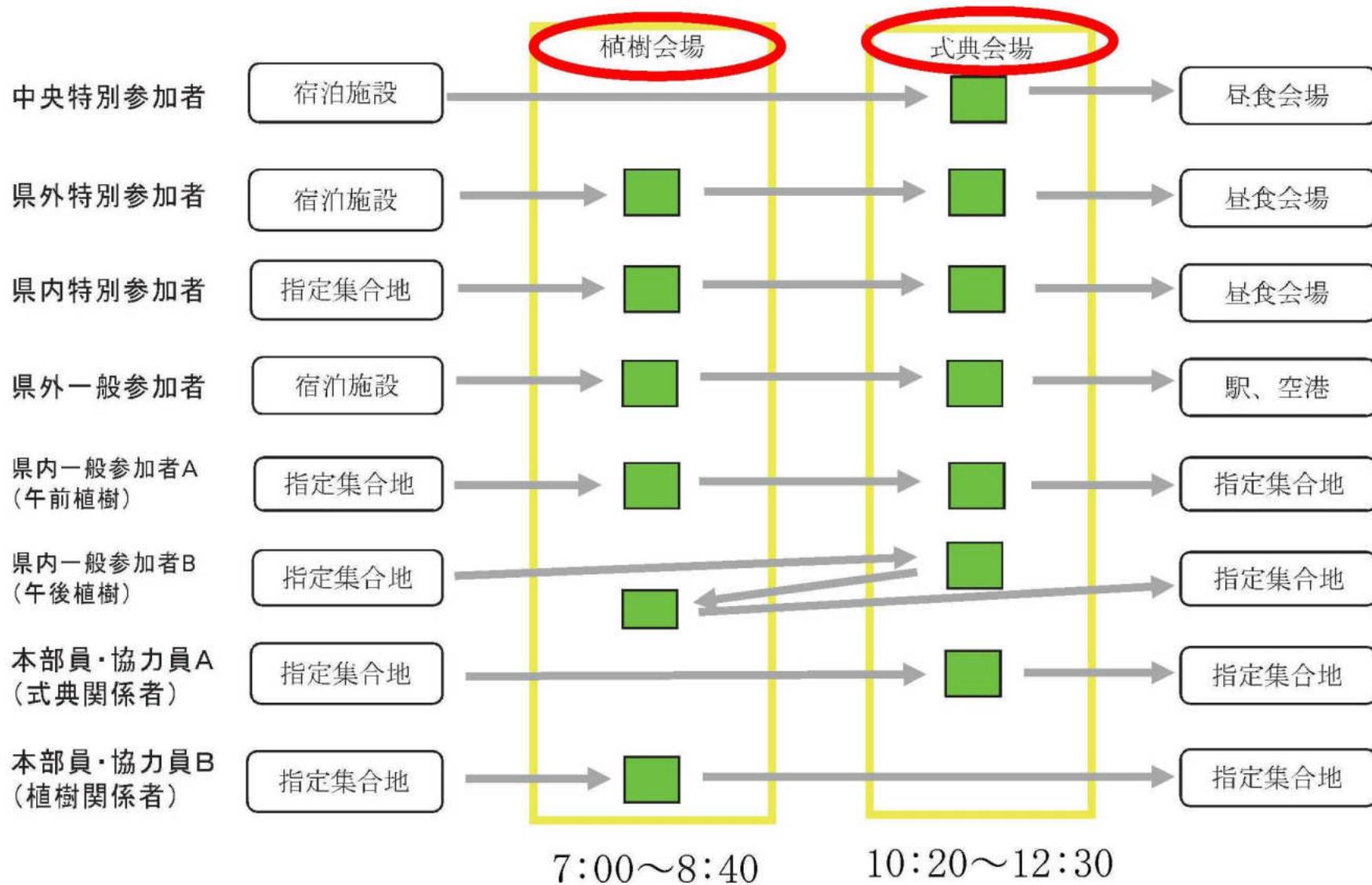
| 区分 | 参加者数 | 備考 |
|---------|---------|----------------------------------|
| 県外の参加者 | 1,800人 | 国関係者、被表彰者、他県参加者等 |
| 県内の参加者 | 3,700人 | 県議会、市町関係者、緑化関係団体、公募参加者、県実行委員会委員等 |
| 本部員・協力員 | 2,200人 | 実施本部員、出演者、運営ボランティア等 |
| 小計 | 7,700人 | |
| 地域会場参加者 | 3,300人 | |
| 総計 | 11,000人 | |

開催会場

- 式典会場……一乗谷朝倉氏遺跡 (福井市城戸ノ内町)
- 植樹会場……福井市脇三ヶ町・朝谷町
- 地域会場……坂井会場：坂井市 たけくらべ広場
奥越会場：大野市 亀山周辺エリア (越前おおの結ステーション)
丹南会場：越前町 福井総合植物園「プラントピア朝日」
嶺南会場：若狭町 縄文ロマンパーク



行事全体のフロー



植樹等全体計画

| 会場 | 位置 | 内容 | | 面積(ha) | 本数等 |
|------|-------------|----------------------|---------|--------|-----------------|
| 式典会場 | お手植え所 | お手植え | 天皇皇后両陛下 | - | 6本 |
| | お手播き所 | お手播き | | | 4種 |
| | (県外)特別参加者席前 | 代表者記念植樹 | 参加者の代表 | - | 50本 (50人) |
| | (県内)特別参加者席前 | | | | |
| 植樹会場 | 脇三ヶ町植樹会場 | 参加者記念植樹 (午前・午後植樹) | | 0.7 | 3,110本 (3,110人) |
| | 朝谷町植樹会場 | | | 0.6 | 2,340本 (2,340人) |

植樹会場

●福井市脇三ヶ町植樹会場周辺

脇三ヶ町植樹会場は、主に子ども達が森の中で学習や体験活動ができる「体験の森」として整備

アキグミ、アブラギリ、アベマキ、イロハモミジ、オニグルミ、カツラ、ガンピ、キハダ、クヌギ、クリ、ケヤキ、コウゾ、コナラ、コシ、サンショウ、シラカシ、スギ、スダシイ、ズミ、センダン、トチノキ、ネムノキ、ヒノキ、ホオノキ、マユミ、ミズキ、ムラサキシキブ、ヤブツバキ、ヤマボウシ、ヤマモミジを植栽

●福井市朝谷町植樹会場周辺

朝谷町植樹会場は、県民が散策や森に親しむ活動ができる「交流の森」として整備

アキグミ、アベマキ、イロハモミジ、ウツギ、ウワミズザクラ、オニグルミ、カツラ、ガンピ、キハダ、クヌギ、クリ、ケヤキ、コウゾ、コナラ、コシ、コマユミ、サンショウ、シラカシ、トチノキ、ネムノキ、ホオノキ、マユミ、ミズキ、ムラサキシキブ、ヤブツバキ、ヤマボウシ、ヤマモミジを植栽



会場整備前



会場整備後



会場整備前



会場整備後





脇三ヶ町植樹会場の様子。小雨がぱらつく中での植樹



朝谷町植樹会場の様子



福井農林高校の生徒も植樹ボランティアとして参加